

第6号

2004
9.1

大館市・比内町・田代町合併協議会だより

おおだて・ひない・たしろ

みんなで考えよう私たちの未来



速報

合併の期日は平成17年6月20日

第8回協議会(8/24開催)で合併の期日が確認されました。詳しくは次号の協議会だよりでお伝えします。





第7回協議会(8/2)での協議結果

議会の議員の定数及び任期の取扱い

(前回からの継続協議)

次のとおり確認されました。

1. 比内町及び田代町の議会の議員は、市町村の合併の特例に関する法律(昭和40年法律第6号)第7条第1項第2号の規定を適用し、大館市の議会の議員の残任期間、引き続き合併後の大館市の議会の議員として在任するものとする。
2. 合併後の在任期間中の議員の報酬は、現行の1市2町のそれぞれの額を適用する。
3. 合併後最初の一般選挙時(平成19年4月)の定数の取扱いについては、定数特例を適用しない。

地方税の取扱いについて

次のとおり確認されました。

1. 個人住民税については、税率は現行のとおりとし、納期は大館市の納期に統一する。
2. 法人住民税については、税率は大館市の税率に統一する。ただし、合併前の大館市に事務所又は事業所を有しない法人については、平成19年度まで標準税率を適用する。
3. 固定資産税については、税率は現行のとおりとし、納期は大館市の納期に統一する。
4. 軽自動車税については、税率は現行のとおりとし、納期は大館市の納期に統一する。
5. 市町村たばこ税については、現行のとおりとする。
6. 特別土地保有税については、現行のとおりとする。
7. 入湯税については、現行のとおりとする。
8. 都市計画税については、課税対象区域を大館市及び比内町の都市計画区域内の用途地域とし、税率は現行の大館市の税率を適用する。ただし、比内町については、平成19年度まで課税しないものとする。

使用料、手数料等の取扱いについて

次のとおり提案されましたが、次回への継続協議となりました。

1. 各市町で差異のない使用料及び手数料については、現行のとおりとする。
2. 各市町で差異のある各種施設の使用料については、施設の内容及び建設年度が異なること等から、当分の間、原則として現行のとおりとする。その他の使用料については、原則として統一に向け調整を図るものとする。
3. 各市町で差異のある手数料については、住民負担に配慮しつつ、負担の公平の原則により

本案件のうち、継続協議となっていた合併後最初(平成19年4月)の一般選挙時の取扱いについて、協議が行われました。

本案件は、前回の協議会で比内町議会議長・渡辺委員から表明されていた比内町議会の「定数特例の適用は不要である」との意向を受けて、大館市、田代町が各議会へ持ち帰って協議をしていたものです。

確認

議会の議員の定数及び任期の取扱いについて

第7回合併協議会が平成16年8月2日(月)比内町役場2階大会議室で開催され、協議の結果、協議案件13件の内、「地方税の取扱い」など9件が確認され、「使用料、手数料等の取扱い」など4件が継続協議となりました。

その結果、両市町とも定数特例は不要ということで一致し、合併後最初(平成19年4月)の一般選挙時は定数特例は適用しないということを確認されました。

確認

地方税の取扱いについて

地方税の取扱いについては、事務局による原案説明の後、特に異議もなく、別表のとおり確認されました。

継続協議

使用料、手数料等の取扱いについて

使用料、手数料等の取扱いについては、各委員から保育料の取扱いについて焦点が当てられ、活発な意見が出されました。

比内町、田代町の委員からは、「1市2町間で保育料の差が大きい。値上げすることに対し

ては、若い夫婦に大きな抵抗感があるのではないかと。」「少子化対策ということも考慮し、1人目の子供を生んだとき、2人目の子供に挑戦してみようかと、そういう考えを持ってもらえるようにしなければならぬのではないかと。」「といった意見が相次ぎました。

また大館市の委員からは、「負担額をあまり低くすると財源を確保できなくなり、財政的に厳しくなる」「同じ大館市としてスタートするのだから、不均一期間をあまり長くせず、早期に、同条件で同負担をし、同水準のサービスを受けるべきでは



合併時に統一する。

補助金、交付金等の取扱いについて

次のとおり提案されましたが、次回への継続協議となりました。

- 補助金、交付金等の取扱いについては、従来からの経緯や実情に配慮し、公共的必要性、有効性、公平性の観点から、次の方針を基本に調整する。
1. 各市町同一または同種の補助金、交付金等については、関係団体等の理解と協力を得て、統一の方向で調整する。
 2. 各市町独自の補助金、交付金等については、制度の経緯や地域事情、従来からの実績を踏まえ、市域全体の均衡を保つよう調整する。

町名、字名の取扱いについて

次のとおり提案されましたが、次回への継続協議となりました。

1. 大館市の区域内の町(字)の区域および名称は、現行のとおりとする。
2. 比内町の区域内の町(字)の区域は現行のとおりとし、名称は、現行の大字の前に「比内町」の名称を付ける。
3. 田代町の区域内の町(字)の区域は現行のとおりとし、名称は、大字を「田代」として、現行の大字の名称を付けない。なお、現行の大字を「田代」とすることにより、小字名称が同一となる場合等については、現行の小字の前に現行の大字の名称を付けることを基本に調整する。

慣行の取扱いについて

次のとおり確認されました。

慣行の取扱いについては、合併時に大館市の制度に統一する。

国民健康保険事業の取扱いについて

次のとおり確認されました。

1. 国民健康保険事業については、合併時に再編する。
2. 大館市で実施している各種検診の助成については、国民健康保険事業として実施する。その他の検診については、保健事業として実施するよう調整を図る。
3. 国民健康保険事業基金については、合併時に大館市に引き継ぐ。
4. 出産、葬祭に関する給付については、現行のとおりとする。
5. 国民健康保険運営協議会については、合併時に大館市の制度に統合する。
6. 国民健康保険健康優良家庭表彰については、合併時まで調整する。

ないか。」といった意見が出され、次回への継続協議となりました。

継続協議

補助金、交付金等の取扱いについて

補助金、交付金等の取扱いについては、各委員から「1市2町が合併すれば、それぞれの町にあった団体も1つに統合されることになるが、地域が一樣に活性化するには、一気に大幅な削減のないように配慮していただきたい。」「補助金を交付する団体をどのように決めるのか。」「合併前の現時点で、合併すればこの団体には補助金が交付される、この団体には交付されないという約束ができるのか。」など活発な意見、質疑等が出されました。

その結果、地域住民の納得が得られるように基本的な考え方を再度、整理するため、継続協議とすることになりました。

継続協議

町名・字名の取扱いについて

比内町、田代町の考えを考慮してまとめられた原案に基づいて、新市の町名・字名について具体例が紹介されました。大館市はこれまでどおりであり変更はありませんが、比内町は、例えば「比内町 扇田字上中島 番地」が、合併後は「大館市比内町扇田字上中島 番地」となり、田代町は、例えば「田代町早口字深沢岱 番地」が「大館市田代字深沢岱 番地」に変更される案です。



これについて委員から、「原案では比内町の大字には『比内町』という字句が含まれているが、田代町の大字は『田代』であり『町』が含まれていない。変則的であるので『町』を付けたほうがよいのではないか。」等の意見が出され、次回への継続協議となりました。

確認

慣行の取扱いについて

新市の「市章」、「木」、「花」、「鳥」、「歌」等の慣行は、合併時に大館市の制度に統一することで確認されました。

確認

国民健康保険事業の取扱いについて

国民健康保険事業については、課税賦課方式について質問が出た他は異議も出ず、原案どおり確認されました。



確認

男女共同参画事業の取扱いについて

合併時に大館市の制度に統一するということ
で、異議も出ず、原案どおり確認されました。

確認

国際交流事業等の取扱いについて

国際交流研修に対する助成については、大館市の助成制度とは別に、比内町の比内中学校国連本部視察研修や田代町の中学高校生海外研修事業、広域市町村圏組合で実施している中学生海外研修がありますが、事業内容の調整を図り、合併時に統一することで、原案どおり確認されました。

また、田代町の鹿兒島県南種子町との姉妹友好都市交流は、原則として大館市が引き継ぐという事で確認されました。

確認

広報広聴関係事業の取扱いについて

広報事業については、合併時に大館市で実施している広報の月2回の発行、インターネット広報、声の広報、点字広報など、大館市の制度に統一することで確認されました。

また、広聴事業についても、合併時に大館市で実施しているHOT函、eHOT函、市長と語る会、ふるさと探検号など、大館市の制度に



統一することで確認されました。

委員からは、これまで視覚障害者、聴覚障害者の用紙の発行が行われていなかった比内町でも合併後は利用できるようになるため、大いに歓迎したいとの意見が述べられました。

確認

納税関係事業の取扱いについて

納税関係事業については、前納報奨金の廃止について意見が出されたものの、原案どおり確認されました。

確認

生活保護事業の取扱いについて

現在、秋田県北鹿福祉事務所が実施している比内町と田代町分の生活保護事業は大館市が引き継ぎ、合併時に大館市の制度に統一することで確認されました。

7. 国民健康保険税については、算定方式は合併時に3方式に統一する。
税率は平成19年度まで不均一課税とし、平成20年度に統一する。
納期は、合併時に大館市の納期に統一する。
8. 高額療養費貸付については、合併時に大館市の制度に統一する。
9. 国保出産費資金貸付については、合併時に大館市の制度に統一する。

男女共同参画事業の取扱いについて

次のとおり確認されました。

男女共同参画事業については、合併時に大館市の制度に統一する。

国際交流事業等の取扱いについて

次のとおり確認されました。

1. 国際交流研修に対する助成については、事業内容等の調整を図り、合併時に統一する。
2. 田代町の姉妹友好都市交流については、相手町の意向を確認し、原則として大館市に引き継ぐ。
3. 外国籍住民に対する支援事業については、合併時に大館市の制度に統一する。

広報広聴関係事業の取扱いについて

次のとおり確認されました。

広報、広聴関係事業については、合併時に大館市の制度に統一する。

納税関係事業の取扱いについて

次のとおり確認されました。

1. 納税貯蓄組合（田代町は納税組合）については、合併時に大館市に統合する。
2. 納税貯蓄組合長（田代町は納税組合長）の報酬額については、合併時に大館市の額に統一する。
3. 納税貯蓄組合連合会については、合併時に大館市に統合する。
4. 納税貯蓄組合事務費等補助金（比内町、田代町は納税報奨金）については、合併時に大館市の制度に統一する。
5. 前納報奨金（比内町、田代町）については、合併時に廃止する。
6. 口座振替については、合併時に大館市の制度に統一する。

生活保護事業の取扱いについて

次のとおり確認されました。

生活保護事業については、合併時に大館市の制度に統一する。（比内町、田代町分は合併時に県から引き継ぐ。）

継続協議

新市建設計画（素案）について

新市建設計画とは、合併後の新市のグランドデザインとなるもので、大館市、比内町及び田代町をひとつの市域として、住みやすいまちづくり、そして新市全体の発展を計画するものです。

今回、新市建設計画の素案が合併協議会へ提案され、事務局から説明がありました。

各委員からは、「町に持ち帰って検討したい。」「財政計画についてもっと詳しいデータが欲しい。」等の意見、要望が出され、次回への継続協議となりました。

新市建設計画（素案）の概要

第1章 序論

- 第1節 計画策定の基本的な考え方
- 第2節 時代背景
- 第3節 本地域の概要
- 第4節 人口推計
- 第5節 3市町における合併の意義
- 第6節 合併に伴う懸念への対応

第2章 新市の将来像

- 第1節 新しいまちづくりの基本理念
- 第2節 新市の将来像
- 第3節 まちづくりの目標
- 第4節 土地利用方針及び地域別ビジョン
- 第5節 まちづくり重点プロジェクト

第3章 新市建設計画

- 第1節 計画構成
- 第2節 施策体系
- 第3節 分野別推進施策及び主要事業
- 第4節 新市における秋田県事業の推進
- 第5節 公共的施設の適正配置
- 第6節 財政計画



第7回合併協議会

報告・協議案件

平成16年8月2日

協議事項

協議案第12号

議会の議員の定数及び任期の取扱いについて
(確認)

協議案第18号

新市建設計画（素案）について
(継続協議)

協議案第19号

地方税の取扱いについて
(確認)

協議案第20号

使用料、手数料等の取扱いについて
(継続協議)

協議案第21号

補助金、交付金等の取扱いについて
(継続協議)

協議案第22号

町名、字名の取扱いについて
(継続協議)

協議案第23号

慣行の取扱いについて
(確認)

協議案第24号

国民健康保険事業の取扱いについて
(確認)

協議案第25号

男女共同参画事業の取扱いについて
(確認)

協議案第26号

国際交流事業等の取扱いについて
(確認)

協議案第27号

広報広聴関係事業の取扱いについて
(確認)

協議案第28号

納税関係事業の取扱いについて
(確認)

協議案第29号

生活保護事業の取扱いについて
(確認)





合併協定項目の調整状況

平成16年 8 月 2 日現在

分類	No	設 定 項 目	提案	調 整 状 況
A 群	1	合併の方式		確認(4/9第2回協議会)
	2	合併の期日		確認(4/9第2回協議会) 第8回協議会で再協議の予定
	3	新市の名称		確認(4/9第2回協議会)
	4	新市の事務所の位置		確認(4/9第2回協議会)
B 群	5	財産の取扱い		
	6	事務組織及び機構の取扱い (本庁組織、出先機関、 附属機関、地域審議会)		
	7	農業委員会の委員の定数 及び任期の取扱い		確認(5/17第4回協議会)
C 群	8	地方税の取扱い		確認(8/2第7回協議会)
	9	一般職の職員の身分の取扱い		
	10	特別職の身分の取扱い		
D 群	11	条例、規則等の取扱い		確認(4/28第3回協議会)
	12	議会の議員の定数及び 任期の取扱い		確認(8/2第7回協議会)
	13	一部事務組合等の取扱い (一部事務組合、協議会、 公社、第三セクター)		
E 群	14	使用料、手数料等の取扱い		継続協議
	15	公共的団体等の取扱い		
	16	補助金、交付金等の取扱い		継続協議
	17	町名、字名の取扱い		継続協議
	18	慣行の取扱い (市章、花、木、歌、 憲章・宣言、行事)		確認(8/2第7回協議会)
F 群	19	国民健康保険事業の取扱い		確認(8/2第7回協議会)
	20	介護保険事業の取扱い		
	21	消防団の取扱い		
	22	行政区の取扱い		
G 群	23	各種事業の取扱い		
	1	男女共同参画事業		確認(8/2第7回協議会)
	2	国際交流事業等		確認(8/2第7回協議会)
	3	電算システム事業		確認(4/28第3回協議会)
	4	広報広聴関係事業		確認(8/2第7回協議会)
	5	納税関係事業		確認(8/2第7回協議会)
	6	消防防災関係事業		
	7	交通関係事業		
	8	窓口業務		
	9	保健衛生事業		
	10	病院、診療所		
	11	休日、夜間、救急診療		

分類	No	設 定 項 目	提案	調 整 状 況
H 群	12	障害者福祉事業		
	13	高齢者福祉事業		
	14	児童福祉事業		
	15	保育事業		
	16	生活保護事業		確認(8/2第7回協議会)
	17	その他福祉事業		
I 群	18	健康づくり事業		
	19	ごみ収集運搬業務		
	20	環境対策事業		
	21	農林水産関係事業		
	22	商工・観光関係事業		
	23	建設関係事業		
	24	上水道、下水道事業		
J 群	25	小、中学校の通学区		
	26	学校教育事業		
	27	文化振興事業		
	28	コミュニティ施策		
	29	社会教育(生涯学習)事業		
	30	社会福祉協議会		
	31	その他の事業		
	24	新市建設計画(素案)		継続協議

合併協定項目の調整は次の順番で進められています。

分科会で協議・調整

専門部会で協議・調整

幹事会で協議・調整

合併協議会へ案件を提案

合併協議会で協議・調整

合併協議会で確認



ハチとまねき鶏とタケノコ姫

大館市民歌

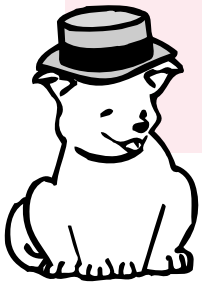
作詞 木沢 長太郎
市民歌選考委員会補作
作曲 中川 康多

一、鳳凰の みどりあふれて
あたらしく 明けゆく空よ
大館は ひらけゆく都市
若い夢 芽ぶく並木の
色はえる わが市のすがた
たたえよう のぞみあかるく

二、米代の ながれるほとり
めぐみわく 穂なみの風よ
大館は 幸を生む都市
生産の こだまゆたかに
伸びてゆく わが市のちから
たかめよう 明日の栄えに

三、桂城の 文化のあゆみ
かぐわしく 花咲く道よ
大館は ひかり呼ぶ都市
大文字の 虹をいろどる
あこがれの わが市のほこり
かかげよう こころあらたに

(昭和四十五年制定)



「大館市民歌」は、昭和45年の市制施行20周年を記念して作られました。歌詞は一般公募で、作曲は大館市出身の中川康多さんが行いました。現在、大館市役所の電話の保留音にこのメロディーが使われています。

比内町民歌

作詞 武田 武雄
作曲 大山 会三郎

一、めぐらす山々 朝明けて
かがやく空に ほのぼのと
べにやまざくら 咲きにおう
ふるさと比内
わが比内

二、みどりの田畑 風かおり
家いえ軒を つらねつつ
人はつらつと いそしみて
栄ゆく比内
わが比内

三、米代川の ゆくところ
ゆたけき文化 うけつぎて
平和の町を 築きゆく
永久なる比内
わが比内

(昭和四十九年制定)



「比内町民歌」は、昭和49年、町制施行20周年を記念して町民憲章とともに作られました。比内町役場前にあるモニュメントから時報として、町民歌などのメロディーが鐘の音で流れます。

田代町民歌

作詞 紅川 草一
作曲 大山 会三郎

一、白雲そめる 明け空に
田代の峰は 輝いて
のぞみひらこう たゆみなく
はげむ力の わくところ
あかるい郷土 田代町

二、緑の風の さわやかな
早口川の 水すみで
しあわせきずこう ゆるぎなく
黄金の波の よるところ
ゆたかな郷土 田代町

三、五色の滝の 水音に
昔ながらの 風牙えて
夢を生かそう 美しく
文化の花の咲くところ
住みよい郷土 田代町

(昭和四十九年制定)



「田代町民歌」は、昭和49年に作られました。正午の時報代わりに町役場屋上からこの曲が流されています。作曲は、比内町民歌と同じく大山会三郎さん。大山さんは、早口小学校、岩野目小学校、田代中学校などの校歌の作曲も手がけています。

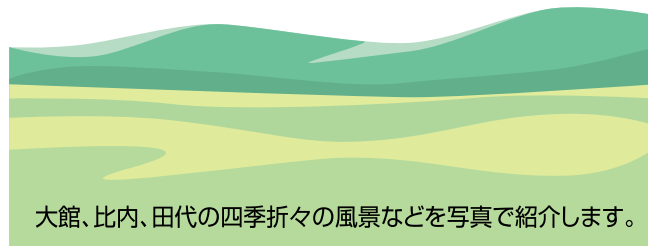


「暮色の長木川」(大館少年自然の家から)

●撮影/田村 優さん(大館市東台5丁目)

連山一望

大館・比内・田代



大館、比内、田代の四季折々の風景などを写真で紹介します。



「清流に映える」(田代町大川目沢)

●撮影/松田 進さん(田代町岩瀬字田茂ノ木)



「町のシンボル・達子森」(比内町犀川から望む)

●提供/比内町総務課

ホームページが公開されています。

協議会資料は全て公開されております。協議案、会議録、協議会日程、これまでの経過等、ホームページでご覧になれます。また、ご意見、ご提案をお寄せいただくこともできますのでご利用ください。

<http://oht-gappei.jp>

お知らせ

第9回大館市・比内町・田代町合併協議会

と き：平成16年9月14日(火) 午後1時30分～

ばしょ：秋北ホテル(大館市)

合併協議会の会議はどなたでも傍聴できます。会議開始30分前から受付けしておりますので、直接会場へおいでください。都合により日時、場所等が変更になることもありますので、ホームページ等で最新の情報をご確認ください。

大館市・比内町・田代町合併協議会事務局

〒017-8555 秋田県大館市字中城20番地(大館市役所内)
TEL.0186-49-3111(代) FAX.0186-43-9931
info@oht-gappei.jp <http://oht-gappei.jp>